



せいめいのれきし

バージニア・リー・パートン 作・絵
岩波書店 / ¥1,836



1～2年生から
舞台の幕が上がりました。みなさんへお目にかけるのは、地球上にせいめいが生まれてから、いままでのおはなしです。いろいろなせいめいの登場と退場。そして、わたしたち人間のたんじょう。「さあ、このあとは、あなたのおはなしです。主人公は、あなたです。」

岬のマヨイガ

柏葉幸子 作 さいとうゆきこ 絵
講談社 / ¥1,620



4～5年生から
鶯花の声が出なくなったのは、ほんとは津波のせいではない。でも、津波の時に助けてくれた女の人といっしょに、避難所で会ったおばあさんの孫の「ひより」として、岬の家でくらすことになる、ふしぎなことがたくさんおきて…。若手沿岸を舞台に、馬淵川のなかまも登場します。

怪物はささやく

パトリック・ネス 作
あすなろ書房 / ¥1,728



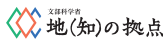
5～6年生から
13歳のコーナーには秘密があった。だれにも知られてはならない秘密。しかし、ある晩コーナーのもとに怪物がやってきて、秘密を語るように迫る。目を覚ましたコーナーは、夢だったと思ったが、足もとの床にはイチイの葉がびっしりと積もっていて…。少年が真実にむきあうまでの物語。

<制作>

八戸市教育委員会 八戸市書店連盟

<協力>

八戸工業高等専門学校教授



戸田山 みどり が、えらびました。

子どもの時から本が好き。大人になって、子どもの本を読む（研究する）ことを仕事にしました。ふだんは高専のお兄さん・お姉さんたちに英語や国語をおしえているけれど、今回はみなさんに、こんな本がおもしろいよ、と紹介することができて光栄です。

八戸ブックセンター

も、えらびました。
〒031-0033
青森県八戸市六日町 16-2 Garden Terrace 1F
TEL 0178-20-8368 FAX 0178-20-8218
web https://8book.jp/

世界をひろげたい君へ

いろいろいっぱい

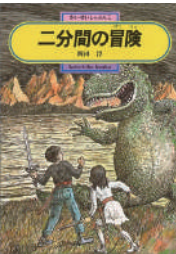
ニコラ・テイビス 作 エミリー・サットン 絵
ゴ布林書房 / ¥1,620



ちきゅうじょうに、どれくらいの生きものがいるのでしょうか？答えは、いろいろいっぱい…！そのすべてのいきものが、ふくざつにからみあって、どんなにおおきくて、うつくしいようをおりあげているか、そしてむすびついているか、本をひろげて、みてみよう、かんじてみよう！

二分間の冒険

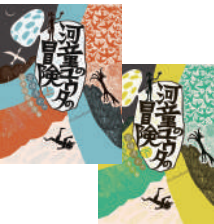
岡田淳 作
偕成社 / ¥756



4～5年生から
いちばんたしかなものって何だろう？6年生の悟はもとの世界での2分間、そしてこのべつの世界での「老人になるかならないかの時間」、その答えを求めて進まなければなりません。でないと、もとの世界に帰ることができない…。黒ネコにみちびかれて、冒険が始まります。

河童のユウタの冒険 上・下

斎藤惇夫 作 金井田英津子 絵
福音館書店 / 各 ¥2,700



海にほど近い湖で、ヒトに見つからないようにしながらくらしている河童のユウタ。なんびやくねんしずじゅうじつやぶ何百年もの静かだが充実した毎日を破ってあらわれたのは、那須野からはるばるやってきた九尾の狐の娘だった。周囲の動物たちの期待にこたえるために、ユウタはいやいやながら水源をめざす旅に出る。

値段はすべて税込みです。

平成 29 年度マイブック推進事業参加店
(五十音順・全 14 店舗)
アシーネ（三春屋 5 階）/ アリス書店
伊吉書院西店・類家店 / カネイリ番町店
川村商店 / 木村書店 / くまざわ書店（ピアドゥ 1 階）
書店はちのへ / TSUTAYA 八戸ニュータウン店
成田本店みなと高台店 / 文教堂八戸駅店
みなみ書店 / 未来屋書店八戸店（ラピア 3 階）



本のまち
BOOK CITY
HACHINOHE



みづかなものの ひみつを知ろう

だるまちゃんと楽しむ 日本の子どものあそび読本

加古里子 作・絵
福音館書店 / ¥1,512



花やはっぱ、どんぐりなどの木のみであそんだことはありますか？紙やハンカチ、ひもなど、いえのなかにもあそびのどうぐはたくさんあります。ひとりでもあそべるけれど、ともだちやおうちの人といっしょにあそぶと、もっと楽しいよ。くわしいつくりかた・あそびかたつき。

畑の一年

向田智也 作・絵
小学館 / ¥1,512



2～3年生から
畑にはたくさんの生きものがいます。この本を読めば、1年をとおして、どんな生きものたちが畑でくらしているかを知ることができます。本の最後には、登場した生きものたちが図鑑のように紹介されていて、とっても楽しい！とおくにはかなくても、生きものたちは、みづかにいます。

たね

近田文弘 作 久保秀一 写真
技術評論社 / ¥2,894



2～3年生から
とっても小さなたねも、大きくしてみても、表面がつるつるしているものやこまかいでこぼこのあるもの、きれいなものやうのはいつているもの、ふしぎなカタチのものなど、それぞれがちがっている。でも、どれもがいつこずつ、植物の設計図をもっているんだよ。

星座を見つけよう

H.A. レイ 作・絵
福音館書店 / ¥1,620



1～2年生から
八戸では、くもひとつない晴れた日の夜に、空をみあげてみると、たくさんの星がみえるでしょう。でもなかなか星を見つけられません。この本を見ながら、星と星とをむすぶ線をさがしてみましよう。あなたにも、星座を見つけることができるはず！

動物たちのビックリ事件簿②

宮崎学 写真・文
農山漁村文化協会 / ¥2,592



夜中、ロボットカメラが、森の道や、山ざとのあき家や畑で、思いがけない動物たちのすがたをとらえます。みちばたの自動販売機でだって、ふしぎなものに出あえますよ。今年の夏、夜に外を歩くことがあったら、気をつけてみて。何かに出あえるかもしれません！

グーテンベルクのふしぎな機械

ジェイムズ・ランフォード 作
あすなろ書房 / ¥1,620



4～5年生から
かつて、本は一冊ずつ手で書かれていました。しかし、あるとき、さまざまな技術をもとめることで、印刷の技術がうまれます。手書きのものに負けないほどの美しさで、同時に多くの同じものをうみだすことができるようになったのです。500 年以上前の情報革命のお話です。



ちょっとふしぎな日常の世界

おばけやさん 1

おかべりか 作・絵
偕成社 / ¥1,080



おばけやさんはおばけを売っているわけではありません。おばけをかしだしています。かしだしているのは小学生のたもつくん。おばけはいろんなことができますが、さぼりたいおばけをはたらく気にさせるのがたもつの仕事です。今日はとつぜん、校長先生からお仕事をたのまれて…

バクのバンバン、町にきた

ポリー・フェイバー 作 クララ・ヴリアミー 絵
徳間書店 / ¥1,512



マンゴー・ナンデモデキルは、大きな町にすむ、なんでもできる女の子。からてもチェスもスイミングもクラリネットもできちゃう。ある日、町のまん中でうごけなくなっているバクの子どもをたすけたことで、いっしょにくらすことに。バンバンはマンゴーのすてきなあいぼうになります！

南部昔コ集 第二集

榎谷伸夫 作・編
アート&コミュニティ / ¥1,500



八戸とそのまわりの昔話です。海の怪物のでてくる怪談や、おばあさんにすがたを変える若いむすめの話、怪物を退治する勇敢なむすめの話などのふしぎなお話がいっぱい、落語みたいなわえるお話もたくさんっています。南部弁で語られるCDもついています。

ノラのぼくが家ネコになるまで

ヤスミン・スロヴェック 作・絵
文研出版 / ¥1,296



ボクは気ままなノラネコぐらし。いろんなヒトにおいしいものをもらって自由に生きている。友だちはいるよ。でも、ヒトってわがままだから、ずっといっしょにいるの、たいへんでしょ？ そんなボクもついにぴったりのヒトを見つけたんだ。どうやってかいならしたかって？ ぜひ、読んでみてね。

よい子への道

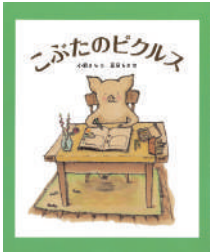
おかべりか 作・絵
福音館書店 / ¥1,080



よい子になるためにだいじなことは、だれもがそうぞうしないことをやってみること、ひとりでやってみるのもたのしいし、友だちとでもばっちりさいこう！ もちろん大人にはないしょです。よい子になるための、けわしい、けれどたのしい方法が、たくさんしょうかいされています。

こぶたのピクルス

小風さち 作 夏目ちさ 絵
福音館書店 / ¥1,728



ピクルスは朝からとってもごきげんです。なぜなら、「わすれものがひとつもないから」・・・！うきうきとスキップしながら歩いていると、牛の牛乳やさんやロバのパンやさんにおとどけものをたのまれます。ピクルスは、「わすれずに」とどけることができるかな？

江戸っ子しげぞうタリメーだい！の巻

本田久作 作 杉崎貴史 絵
ポプラ社 / ¥1,296



しげぞうは、江戸っ子のひいおじいさんに育てられたので、小学生なのにチャキチャキの江戸っ子になっちゃった。おかげで東京都民のクラスメートとはちょっとくらことば使いが違っただけど、なんと、この本ではクラス担任の先生がページのはしっこで説明してくれるから、だいじょうぶでいっ。

オバケだって、かぜをひく！

富安陽子 作 小松良佳 絵
ポプラ社 / ¥1,026



小ブナすくいの帰りみち、ぼくは見たことがない路地に入りこんでしまった。路地のおくにはあやしげな建物。入り口には「内科・オバケ科 鬼灯医院」の看板が…これが、ぼくが世界で唯一のオバケ科のお医者さん、鬼灯先生の助手になったきっかけなんだ。



えー!そうだったんだ! が読みたい人に

にんきもののねがい

森絵都 作 武田美穂 絵
童心社 / ¥972



こまつくんはクラスいちのにんきもの。タレントみたいにかっこいいし、スポーツばんのう、べんきょうもできるけれど、ちっともいばらない。ところが、こまつくんには、いがいななやみがあって…。こまつくんのクラスメート、けいたとかなえのおはなしも、ぜひいっしょによんでね。

大どろぼうホッツェンプロッツ

プロイスラー 作
偕成社 / ¥648



おばあさんのだいじなコーヒーひきをとるもどそうとして、大どろぼうと大魔法使いにつかまってしまったカスパールとゼッペル。どちらも、こきつかわれてひどいめにあって、絶体絶命。さあ、ふたりはどうやってこの大悪党からにげだすことができるでしょう？

落語少年サダキチ

田中啓文 作 朝倉世界一 絵
福音館書店 / ¥1,512



みなさんのクラスでも「お楽しみ会」やりますか？ ひょんなことから忠志はクラスの前で落語を演じることになってしまった。これが案外大受けで、次は学年全体にきかせてくれて。神社の裏で練習していたら、おかしな感覚におそわれて…。え？ここは江戸時代の大坂？!

船乗りサッカレーの怖い話

クリス・ブリーストリー
理論社 / ¥1,728



嵐の晩、ぼくと妹のキャシーは海辺の宿屋で留守番をしていた。父さんは医者を迎えに出ていったまま、まだ帰ってこない。そこにずぶぬれの若い船乗りがやってきた。ぼくたちが不気味な話が好きであるとわかると、船乗りは海にまつわるふしぎな話を語り始めた。嵐がやむまで…。

くろグミ団は名探偵 カラス岩の宝物

ユリアン・プレス 作・絵
岩波書店 / ¥1,404



あまいおかしより、謎解きのほうが大好きなくろグミ団は、どんな小さな証拠も見のがしません。文章を読んだら、絵のなかに隠された手がかりを探して先に進みましょう。謎解きといっても、簡単なものばかりではありません。あせらずゆっくり挑戦しましょう！

たのしいムーミン一家

トーベ・ヤンソン 作・絵
講談社 / ¥734



ムーミン谷に春がきて、みんなが冬眠からめざめたその日（なにしろここは冬の長い北の国）、ムーミントロールたちは黒いシルクハットをひろいました。これが、じつはまほうのぼうしで…。ぼうしがひきおこすそうどうの最後に、思いがけないハッピーエンドで夏が終わります。

おばあちゃんは大どろぼう？！

デイヴィット・ウォリアムズ 作
小学館 / ¥1,620



毎週金曜日、ベンは最高にユーウツだ。おばあちゃんのうちにとまりに行かされるからだ。おばあちゃんのうちはたいくつだ。おばあちゃんはもっとたいくつだ…と思っていたのだが、ある日、ベンはおばあちゃんの家でとんでもないものを見つけてしまった！イギリスではドラマにもなっています。



イラスト・レイアウト
もり はなこ